

校長室だより

No.8

「げんき・チャレンジ・かかわり」を合言葉に

今年度、楯岡特別支援学校には162人の児童生徒が在籍しています。早いもので、令和7年度がスタートして1か月が過ぎました。本校も分校も、子ども達が元気に学校生活を送っている様子を観ながら大変嬉しく思います。これもひとえに、先生方が一人一人の子どもの成長のために努力していること、それを様々な職種の事務部職員がバックアップしていること、更には、楯岡特別支援学校の教育に対する保護者の皆様のご理解とご協力のお陰です。本当にありがとうございます。今度ともよろしくお願いします。

さて、1学期始業式や入学式の校長挨拶では、子ども達に「げんき・チャレンジ・かかわり」を大切に学校生活を送ってほしいことを話しました。各学部主任や担任の先生からも、繰り返し子ども達に話しています。この一年間、「げんき・チャレンジ・かかわり」を合言葉に、学期の節目ごと子ども達の頑張りや活躍の様子などを伝えていきたいと考えています。

【令和7年5月1日現在】



	本 校	寒河江校	大江校	合 計
小学部	37人	21人		58人
中学部	31人		9人	40人
高等部	40人		24人	64人
合 計	108人	21人	33人	162人

様々なかたちで楯岡特別支援学校を地域に発信しています

現在、楯岡特別支援学校のホームページには、通算で175,596件のアクセスがあります。保護者の皆様はもちろん、多くの方々が本校や分校に興味を持ってホームページを見てくださっていることが分かります。本校、寒河江校、大江校、それぞれのページを開設し、教育活動を紹介しています。また、教育相談や研修会、学校公開、作業製品販売会などの案内も掲載し、周知啓発に努めています。

毎年、学校公開を実施しており、本校は北村山地域と天童市、分校は西村山地域を対象に、幼稚園、保育所、小学校、中学校、各市町の教育委員会、福祉課等へ案内しています。子ども達の学校生活の様子や校舎内外の施設設備を直接観ていただき、学校の概要をご説明したり、質問にお答えしたりして、楯岡特別支援学校に対する理解を深めてもらえるようにしています。

それから、昨年度もお伝えしましたが、小中学校等からの要請を受けて、巡回相談や授業研究会の助言、就学や進学に関わる教育相談なども随時実施しています。これら特別支援教育に関わるセンター的機能については、ホームページに掲載されている「校長だより No.3」をご参照ください。

中学部や高等部では作業製品の校外販売会を実施しています。福祉事業所や地域住民など、毎年たくさんの方々が来場されます。生徒は、お客様に「いらっしやいませ。」と呼び込みをします。自分達の作った製品が売れることは、生徒にとって大きな喜びであり、お客様に「がんばって作ったね。」などと声を掛けられることも、生徒の達成感と自信につながっています。

この他にも、各学部の大きな行事については報道機関にお知らせしています。昨年は、小さい記事ですが山形新聞にたくさん掲載され、YTS のニュースに取り上げられた行事もありました。今年度、マスコミ報道されるものは、マ・メールで保護者の皆様へお知らせします。

